



Title	社会学特講
Author(s)	鈴木, 栄太郎
Issue Date	1964
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/77367
Type	manuscript
Note	三十九年度 大学院修士
File Information	N035_01S39.pdf



[Instructions for use](#)

NOTE BOOK

CONTAINING BEST RULED FOOLSCAP

社會學特講
三十九年度

大学院修士

A

30

ノ

353



意匠登録

No. 151492



新入生の新設研究テーマ
何を学べたいか

都市交通論の主題

余の都市社会学における基礎
的理論の紹介を介し現在の
おけの列した都市化現象を
説明し日本中が都市化に
て行く傾向を明かし工業の他と
共に日本中の都市化の方向を
明らかにする。

日本中が一大都市となり市民
生活と並び世界連邦における
地位を約束してゆく。

現在の日本の成長振りは、この種多的であらうと云へば、^{行政上の}この社会現象も二の激節の中激節の終りに於いて、^{行政上の}現るべき

都市化理論

増大理論

- (1) 機関の増大
- (2) 未知人との同化増加
- (3) 同化の合理化

(4) 制度の合理化 (民主化)
 対人同化の民主化 - 契機化、成文化、交易化
 制度の進化の

米口、下をうすくし、^{此等}全の三化能、^{二の上}の都市化は

都市の機能
都市の村落の別 - 協同的機関の

有る、集合分散機関九種

集合分散機関の激増 交流路網の新設

口民化内の都市の機関

統治の別の據点、樹枝状

上下交流 協同的交流と市場

的交流 - 首領制

機関の増大の予。昨日のラチオの財布法レ式

日本(昔)集村(内海)の島

戦前急激な都市化は都市とその周辺の
拡大にはなくして都市の郊外村に化して

（金口の農村が豊く

都市の土地利用の圏は、都市の中心部を
中心として、生活と労働の中心を形成する。都市の機能

の利用圏は、都市の中心部を中心として、

この場合、都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の中心部は、都市の中心部を中心として、

都市の社会構造と二元性
都市の機能
社会的な関係、人物、心

合理化としての都市化
 生活の共同の横の展開は交通の発達
 田舎の共同生活は上層階級の
 官僚階級の支配の構造は経済の
 支配と支配のゆえの協定と支配の被支配
 支配の構造は批判されるのはない。最高

都市問題研究 Vol.12 No.4 都市計画と市民生活の
 一文を紹介する
 都市問題研究 Vol.12 No.4 都市計画と市民生活の
 一文を紹介する
 都市問題研究 Vol.12 No.4 都市計画と市民生活の
 一文を紹介する
 都市問題研究 Vol.12 No.4 都市計画と市民生活の
 一文を紹介する
 都市問題研究 Vol.12 No.4 都市計画と市民生活の
 一文を紹介する

都市化といふのは可成り社会的交流
の激化現象といふべきであらう。

或る一部又都市

自然村の社会一帯統一的な社会

都市の街頭一帯統一的な社会
交易関係の

社会的交流一物、人心

断片、社会と社会的交流の激化

文明とは社会的交流の激化の所